

TOTO

収納式多目的シート

商品の機能が十分に発揮されるように、この施工説明書の内容に沿って正しく取り付けてください。取り付け後は、お客様にご使用方法を十分にご説明ください。

1.1

安全上の注意 (安全のために必ずお守りください)

取り付け前に、この「安全上の注意」をよくお読みのうえ、正しく取り付けてください。

- この説明書では商品を安全に正しく取り付けただき、お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。
- お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。

表示	意味
 警告	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負うことが想定される内容を示しています。

	は、必ず実行していただく「強制」内容です。左図は、「必ず実行」を示します。
---	---------------------------------------

警告

取り付け前の準備に関して

 必ず実行	商品は平らな壁にベースボックスが接するように取り付ける (③ 商品取付位置と寸法 参照) 転倒してけがの原因になります。
	床下に防水層がある場合はアンカーボルトで防水層を破壊しないように注意する 水漏れの原因になります。
	商品を運搬中、折りたたみ部分が開かないように注意する 転倒してけがの原因になります。

警告

 必ず実行	商品取り付けの際に、シート短辺と壁を近づける場合は、すき間を50mm以上、100mm以下または250mm以上にする すき間が中途半端に開いていると、シートと壁のすき間に体が挟まってけがの原因になります。
	コンクリートの圧縮強度は $2.06 \times 10^3 \text{ N/cm}^2$ (210kgf/cm ²)以上、アンカーボルトの周囲100mmの範囲にはコンクリートの開口や欠損がないようにする 商品が転倒しけがの原因になります。
	アンカーボルトはコンクリート層に確実に固定するよう長さを選ぶ モルタル層など強度のない部分で固定すると強度が不十分なため商品が転倒しけがの原因になります。
取り付けに関して	
 必ず実行	アンカーボルトを床面に打ち込み強固に固定する (コンクリートドリル径φ10.5mmで下穴をあける) 固定が不完全な場合、商品が転倒しけがの原因になります。
	アンカーボルトの最下面とあけた穴の底にすき間をあける 守らないとアンカーが正しく打ち込めず、商品が転倒しけがの原因になります。
	ナットはしっかりと固定する (ダブルナット固定) ナットの締め付けがゆるいと、使用中に商品がガタついて、けがの原因になります。

1-2

警告

取り付けに関して



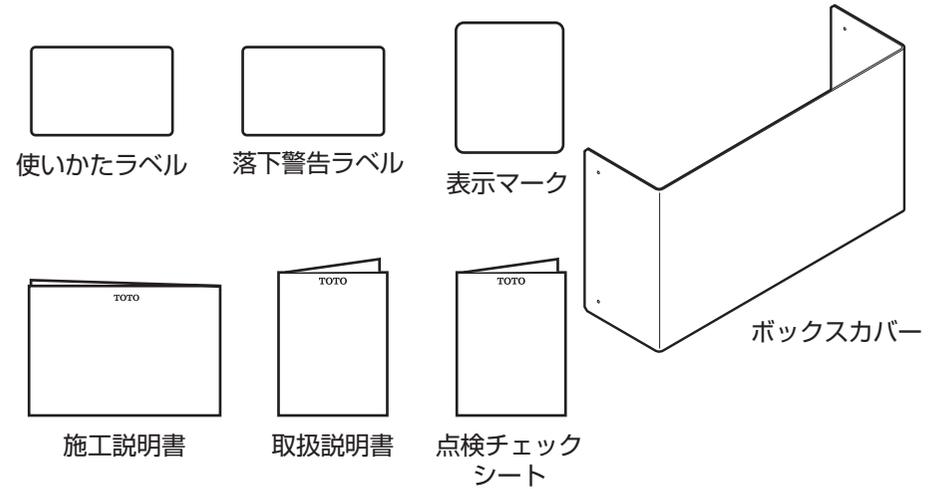
必ず実行

商品が床面にしっかりと固定されたことを確認する
また商品後面が壁面に当たるように取り付ける
商品が転倒しけがの原因になります。

取扱説明書、点検チェックシート、使いかたラベル、落下警告ラベル、表示マークは必ずお客様に渡す

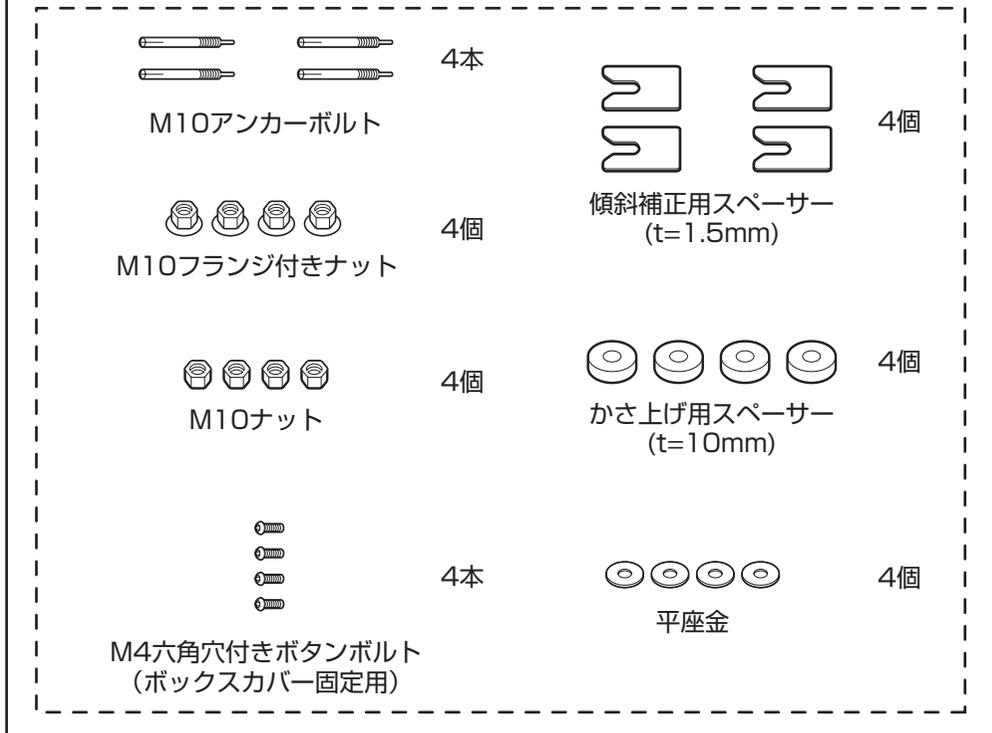
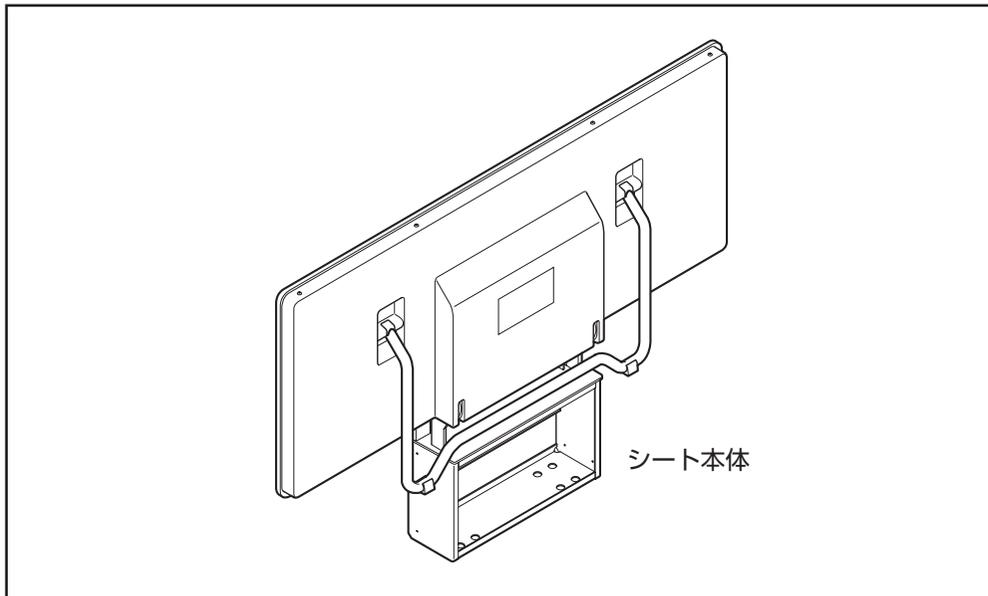
取扱説明書、点検チェックシート、使いかたラベル、落下警告ラベルには、使用者の安全を確保するうえで重要な注意事項が記載されています。必ずお客様にお渡しください。

2-2



2-1 商品の確認

梱包内容



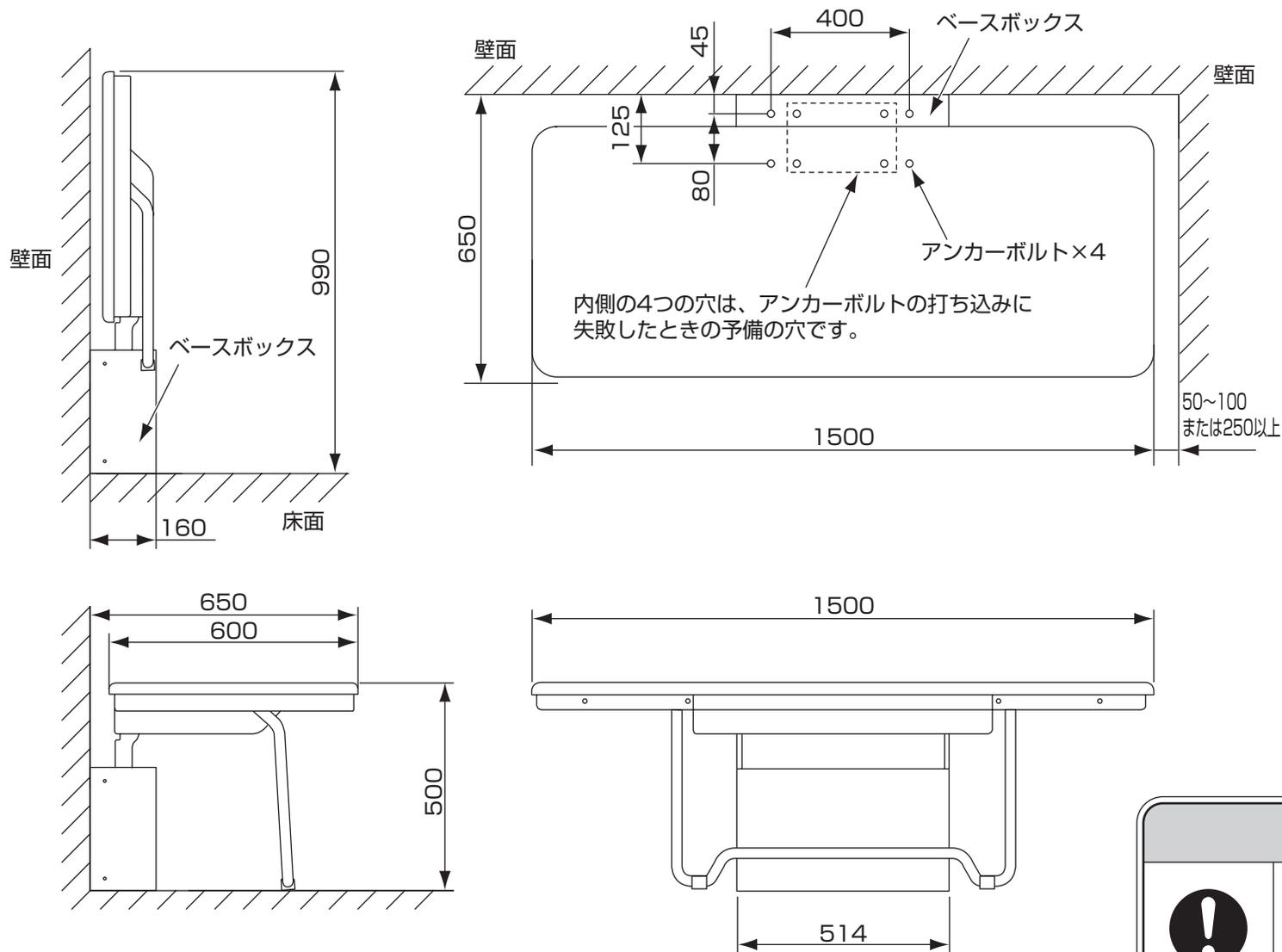
※六角棒スパナ(呼び2.5)を別途手配してください。

3

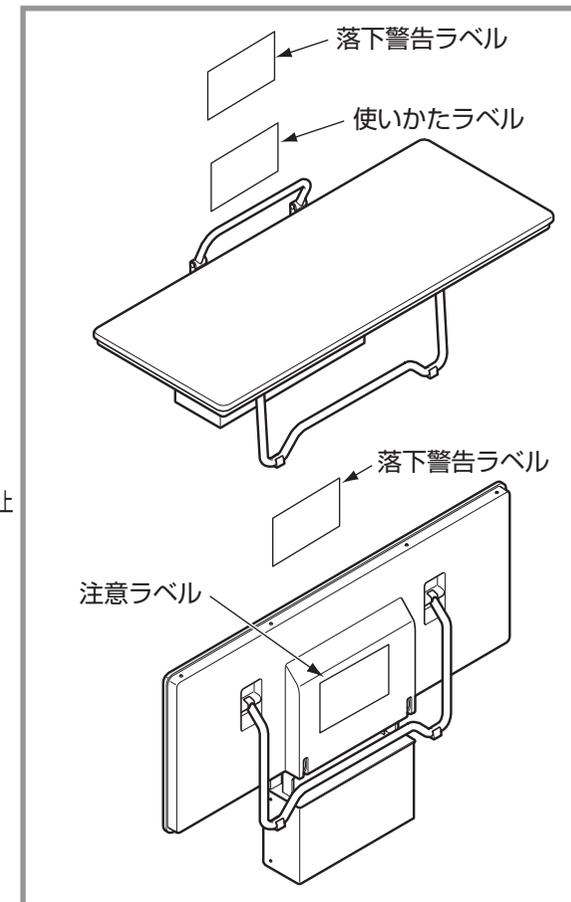
商品取付位置と寸法

◆アンカーボルトは4本使用します。

(単位：mm)



◆ラベル貼付位置◆



警告



必ず実行

商品取り付けの際に、シート短辺と壁を近づける場合は、すき間を50mm以上、100mm以下または250mm以上にする
すき間が中途半端にあいていると、シートと壁のすき間に体が挟まってけがの原因になります。

4

アンカーボルトの固定

警告

コンクリートの圧縮強度は $2.06 \times 10^3 \text{ N/cm}^2$ (210 kgf/cm^2)以上、アンカーボルトの周囲100mmの範囲にはコンクリートの開口や欠損がないようにする

商品が転倒しけがの原因になります。

アンカーボルトはコンクリート層に確実に固定するよう長さを選ぶ

モルタル層など強度のない部分で固定すると強度が不十分のため商品が転倒しけがの原因になります。

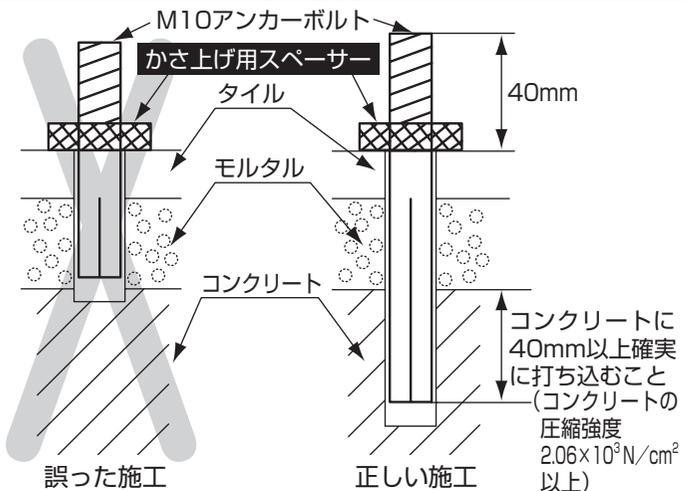
アンカーボルトを床面に打ち込み強固に固定する（コンクリートドリル径 $\phi 10.5 \text{ mm}$ で下穴をあける）

固定が不完全な場合、商品が転倒しけがの原因になります。

商品が床面にしっかりと固定されたことを確認する
また商品後面が壁面に当たるように取り付ける
商品が転倒しけがの原因になります。

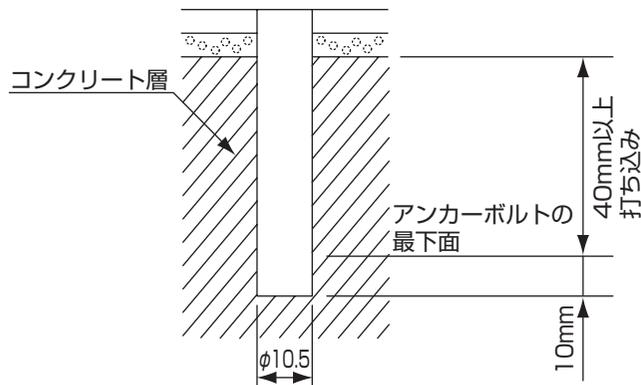


必ず実行



※同梱のアンカーボルトが40mm以上打ち込めないときは、市販のアンカーボルトM10(おねじ、SUS製)を使用してください。

- ①アンカーボルトの位置をマークします。
アンカーボルトの位置は「③ 商品取付位置と寸法」を参照ください。
- ②商品を仮置きし、他の物にぶつからないか確認してください。
商品と壁の位置関係は「③ 商品取付位置と寸法」を参照ください。
- ③コンクリートドリル $\phi 10.5$ を用いて穴をあけます。
穴の深さはアンカーをコンクリート層に40mm以上打ち込める深さ+10mmです。



警告

アンカーボルトの最下面とあけた穴の底にすき間をあける

(⑥、⑦の図参照)

守らないとアンカーボルトが正しく打ち込めず、商品が転倒しけがの原因になります。

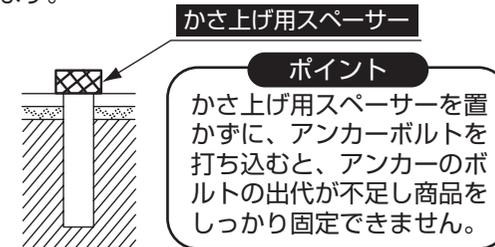


必ず実行

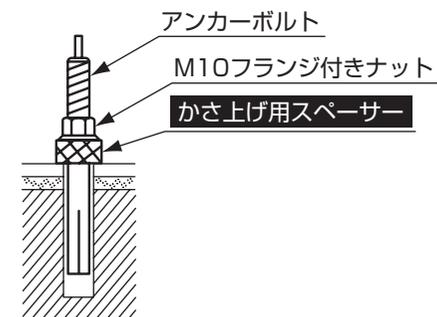
- ④アンカーボルトにM10フランジ付きナットをねじ込みます。
一番奥までねじ込んでください。



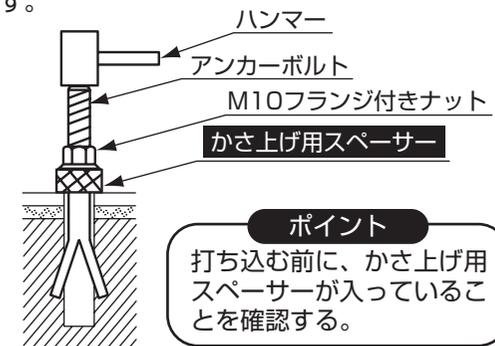
- ⑤かさ上げ用スペーサーを先ほどあけた穴の上に並べます。



- ⑥先ほどあけた穴にアンカーボルトを差し込みます。



- ⑦アンカーボルトの頭のピンをハンマーで打ち込みます。



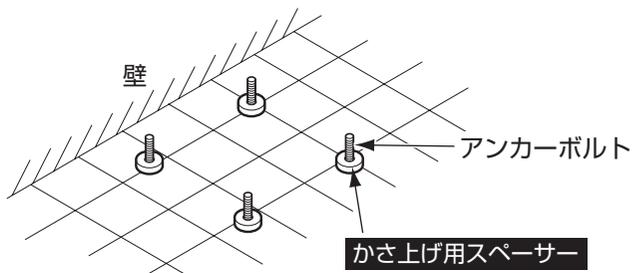
- ⑧M10フランジ付きナットを取り外します。

- ⑨同様の手順で残りのアンカーボルトも設置します。

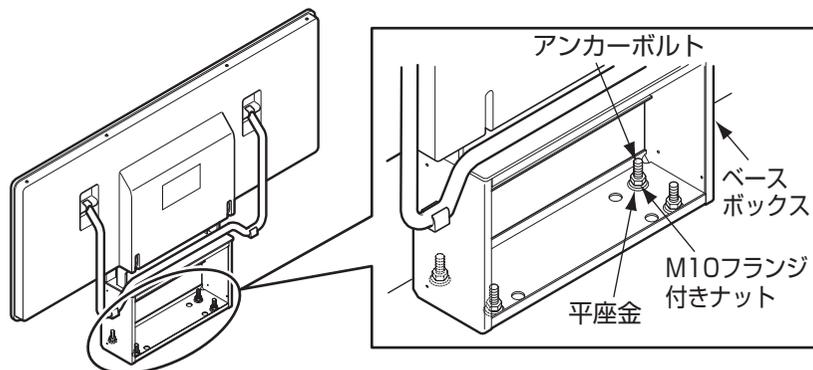
裏面へつづく

5 シートの設置

- ①アンカーボルト4本すべてにかさ上げ用スペーサーが差し込まれていることを確認します。



- ②マット面を壁側にしてベースボックス部分をアンカーボルトに位置合わせして、平座金とM10フランジ付きナットで仮固定します。



6 支持脚の着地

- ①M10フランジ付きナットをゆるめ、支持脚のクッションが2つとも着地するように、付属の傾斜補正用スペーサーで調整してください。

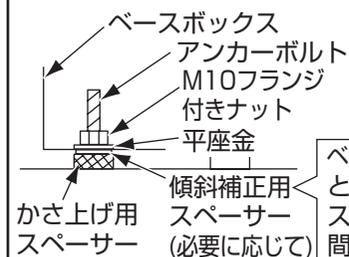
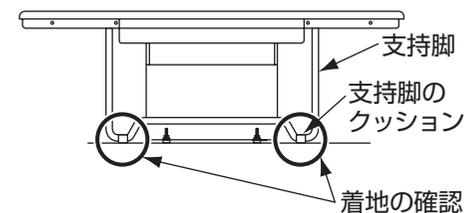
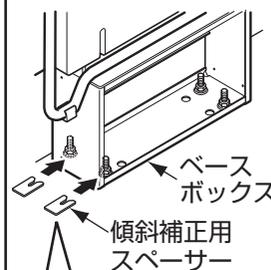
ポイント

傾斜補正用スペーサーは、支持脚のクッションが浮く側とは反対側に、浮いたすき間のおよそ半分の厚みのものを入れます。

例)

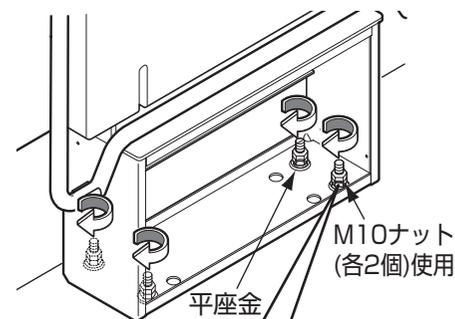
ベースボックス左側の前後2カ所に、傾斜補正用スペーサーを1枚 (t1.5mm)ずつ差し込む

右側クッション
3mmの浮き



- ②4カ所のアンカーボルトに、M10ナットをさらに追加して締め込みます。(ダブルナットの要領です)

- 1) 1つめのフランジ付きナットをゆるめに締めます。
- 2) その上から、2つめのナットをきつく締め込みます。
- 3) 2つめのナットをスパナで固定しながら、1つめのフランジ付きナットを逆向きにきつく締め込みます。



警告

ナットはしっかりと固定する (ダブルナット固定)

ナットの締め付けがゆるいと、使用中に商品がガタついて、けがの原因になります。

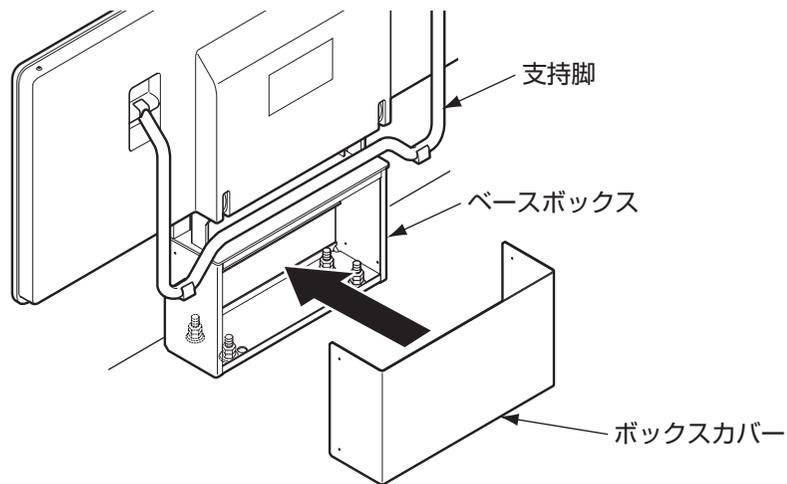


必ず実行

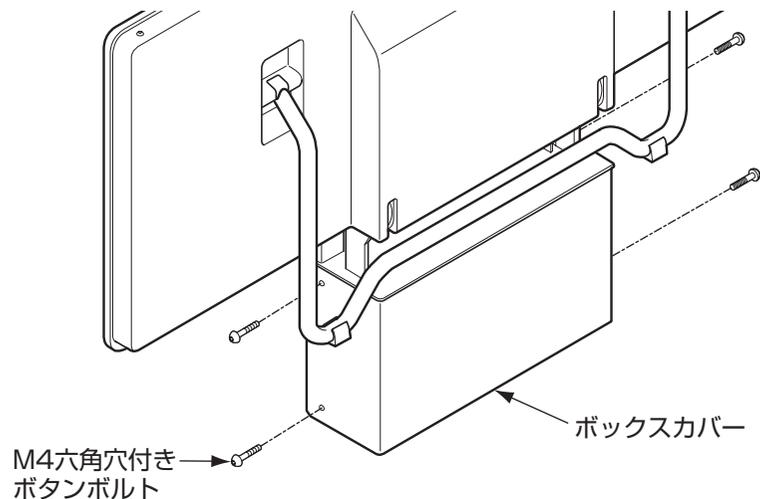


7 ボックスカバーの取り付け

①ボックスカバーをベースボックスに取り付けます。



②M4六角穴付きボタンボルト4本でボックスカバーを固定します。
六角棒スパナをご使用ください。(呼び2.5)



8 施工後の点検

施工後、以下の項目を点検してください。
異常がある場合は、施工をやり直してください。

1.商品がガタツキがなく、しっかり固定されていますか？

ガタツキがある場合
M10ナットの固定 **6** を参照してください。

2.支持脚は着地していますか？

支持脚が着地していない場合 **6** を参照し調整してください。

9 おねがい

取扱説明書、点検チェックシート、使いかたラベル、落下警告ラベル、表示マークの入った袋を、お客様にお渡しください。

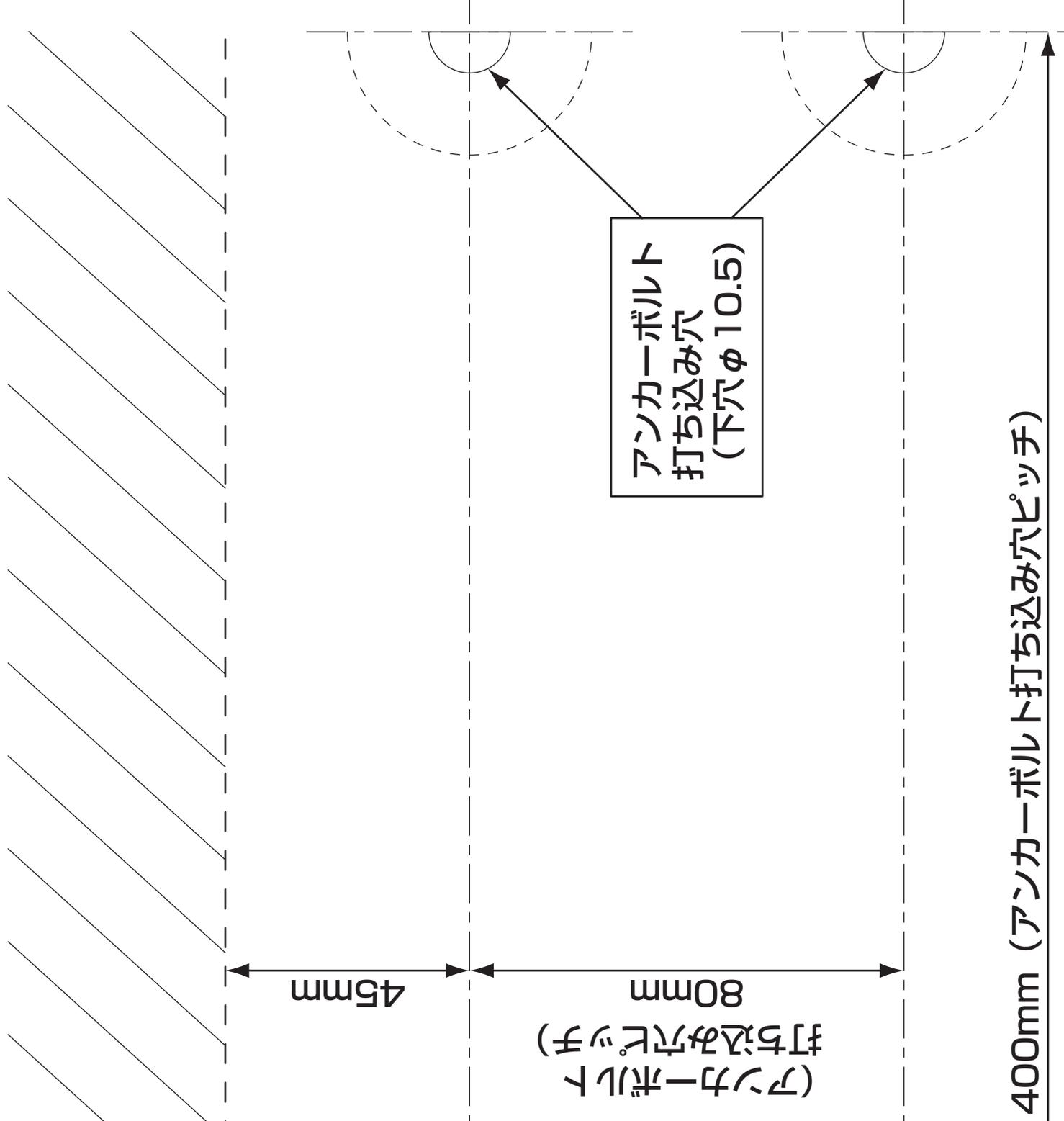
警告



必ず実行

取扱説明書、点検チェックシート、使いかたラベル、落下警告ラベル、表示マークは必ずお客様に渡す

取扱説明書、点検チェックシート、使いかたラベル、落下警告ラベルには、
使用者の安全を確保するうえで重要な注意事項が記載されています。
必ず、お客様にお渡しください。



400mm (アンカーボルト打ち込み穴ピッチ)

ト取付用型紙

ご利用ください。

壁面

(折り曲げて壁面に合わせてください)

アンカーボルト
打ち込み穴
(下穴φ10.5)

アンカーボルト

取付場所に当てて